I. 総括研究報告	
小児がんの子どもに対する充実した在宅医療体制整備のための研究	3
大隅 朋生 / 国立成育医療研究センター 小児がんセンター	
あおぞら診療所隅田	
Ⅱ. 分担研究報告	
1. 終末期医療の現況調査	
岡本 康裕 / 鹿児島大学 小児科	9
湯坐 有希 / 都立小児総合医療センター 血液・腫瘍科	
大隅 朋生 / 国立成育医療研究センター 小児がんセンター	
2. 治癒が難しい小児がん患者の在宅移行の現状と障壁に関する質問紙調査	12
余谷 暢之 / 国立成育医療研究センター 総合診療部緩和ケア科	
横須賀とも子 / 神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科	
長 祐子 / 北海道大学病院 小児科	
名古屋 祐子 / 宮城県立こども病院 看護部	
3. 在宅療養する終末期小児がん患者の輸血基準と実施場所の現状	19
岩本 彰太郎 / 三重大学医学部付属病院 小児トータルケアセンター	
西川 英里 / 国立成育医療研究センター緩和ケア科	
名古屋大学 小児がん治療センター	
4. 社会資源の情報共有に関する検討	27
荒川 歩 / 国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科	
5. 病院・自宅以外での小児がん患者の看取りに関するアンケート調査	29
倉田 敬 / 長野県立こども病院 小児血液科	
古賀 友紀 / 九州大学病院 小児科	
濱田 裕子 / 第一薬科大学 看護部	
6. 在宅死亡後の病理解剖調査	32
大隅 朋生 / 国立成育医療研究センター 小児がんセンター	
荒川 ゆうき / 埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科	
Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表	34
IV. 大隅班班会議資料	42
1. 研究班全体の方向性	
2. 終末期医療の現状調査	

- 3. 治癒が難しい患者の在宅移行の現状と障壁に関するアンケート調査
- 4. 在宅輸血
- 5. 社会資源の共有
- 6. 病院・自宅以外での小児がん患者の看取りに関するアンケート調査
- 7. 自宅で終末期を過ごされた患者さんの病理解剖を考える 第1.2.3.4.5回大隅班班会議資料より抜粋